



## Contents

1. 埼玉県立精神医療センターにおける依存症治療について
2. 令和3年度依存症治療拠点機関研修のご案内
3. お知らせ～マイナンバーカードの保険証利用の開始について～

## 1. 埼玉県立精神医療センターにおける依存症治療について

副病院長兼依存症治療研究部部長 成瀬暢也

依存症は誰でもなりうるありふれた病気です。しかし、多くは「意志の問題」「我慢の問題」として捉えられます。意志や我慢で止められない病気が依存症です。依存症は精神病状態を引き起こしたり、身体疾患、事故、自殺の頻度を高めます。社会的なさまざまな問題や、暴力行為や他の犯罪行為を引き起こします。さらに健康、家族、友人、信頼、希望、生きがい、財産、命など大切なものを失います。依存症の最大の問題は、依存症が続けば続くほど、ストレスに弱くなっていくことだと考えます。そして、当たり前になってきたこともできなくなっていきます。「面白おかしく快楽を求めた結果依存症になった」と思われがちですが、実は依存症者の多くは幼少時代から虐待、いじめ、性被害などの深い傷を負っていることに驚きます。依存症者の飲酒や薬物の使用は「人に癒されず生きにくさを抱えた人の孤独な自己治療」という視点がとても大切です。依存症治療においては、依存症者を治療者がコントロールや支配しようとするのではなく、「患者に寄り添い信頼関係を育てていくこと」が最も重要です。

埼玉県立精神医療センター（以下、当センター）は、埼玉県とさいたま市から、依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関に指定されています。当センターにおける依存症治療についてご紹介いたします。

### ●外来治療

外来の診療対象は、アルコール依存症・薬物依存症・ギャンブル障害・ゲーム障害で、ご本人が外来受診に同意されている方（本人の治療意志が不明確でも来院可能な方）としています。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前				外来ミーティング	
午後		(偶数月) アルコール依存症家族教室	LIFE（薬物依存症再発予防プログラム） (奇数月) 薬物依存症家族教室	(第2木曜日) ギャンブル障害プログラム	

家族教室は埼玉県立精神保健福祉センターと共催しています。

### ●入院治療

依存症病棟はご本人の意志に基づく任意入院を原則にしています。しかし入院治療が必要な病状であるにもかかわらず、ご本人から入院の同意が得られない場合には、医療保護入院等をしていただきます。

依存症病棟での入院治療は、解毒と8週間のアルコールリハビリテーションプログラム（ARP）で構成されており、「アルコールや薬物を使用しない、健康な生活習慣を身につける」ことを治療目的としています。

現在、新型コロナウイルス感染防止を図るため、病棟プログラムは以下のようになっています。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	小グループミーティング	(第1・5火曜日) スタッフ合同ミーティング (第2・3・4火曜日) 自助グループオンラインメッセージ	病棟回診	(隔週) 作業療法 (隔週) テキストミーティング	勉強会
午後	ヨガ・瞑想	CST（コーピング・スキルズ・トレーニング）	回復支援施設／自助グループオンラインメッセージ	(第1木曜日) レクリエーション (第2木曜日) 女性回復支援施設オンラインメッセージ (第3木曜日) ウォーキング	レクリエーション

●診療をご希望される場合には、下記までお電話ください。

診療予約電話：048-723-6803（受付は平日9：00～17：00）

## 2. 令和3年度依存症治療拠点機関研修のご案内

- 日 時 令和4年2月23日(水・祝) 13:00～16:30
- 実施方法 Zoomによるオンライン研修 (Zoom接続開始 12:30～) \*リアルタイム配信のみ
- プログラム 第一部 13:00～14:00【講義】  
依存症治療総論～アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル障害の基本的な理解～  
講 師：埼玉県立精神医療センター第2精神科科長兼外来統括副部長 合川勇三  
第二部 14:15～16:30【講義・実践報告】  
独立行政法人国立病院機構さいがた医療センターアディクション診療部門 (Sai-DAT)  
の依存症治療の取り組み  
～地域における包括的な支援を目指して～  
講 師：さいがた医療センター 副院長・Sai-DATディレクター 佐久間寛之 先生  
Sai-DATチーム (看護師・心理療法士・精神保健福祉士・薬剤師)
- 対 象 県内の医療機関 (一般科、精神科)、保健所、訪問看護ステーション、依存症リハビリ施設等において、依存症等の診療や相談支援に関わっている方
- 定 員 120名
- 参加費 無料
- 申込方法 Eメールにて、n231111a5@saitama-pho.jp宛にお申込みください。  
件名を「依存症治療拠点機関研修会希望」と明記してください。  
参加希望者全員の ①お名前 ②ご所属③職種をご記入ください。
- 申込締切 令和4年2月16日(水)  
※研修会参加のために必要なミーティングIDとパスワードは、研修会参加申込時の発信者のメールアドレス宛にお送りいたします。



## 3. お知らせ～マイナンバーカードの保険証利用の開始について～

マイナンバーカードの保険証利用 (オンライン資格確認) の本格運用開始に合わせて、当センターでも昨年10月20日(水)からマイナンバーカードの保険証利用を開始しました。マイナンバーカード読み取り用の顔認証付きリーダーは受付に設置しています。

マイナンバーカードをお持ちの方はご利用ください!



地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室818-2 TEL 048(723)1111 (代表) FAX 048(723)1550  
ホームページ <https://www.saitama-pho.jp/seishin-c/index.html>